

JFA 第 49 回全日本 U-12 サッカー選手権大会 審判指導者参加 報告

報告者 山口県 石原薫



日程:

【事前オンライン研修】

1回目 2025 年 11 月 12 日(水) 2 回目 2025 年 12 月 10 日(水) 計 2 回

【大会】2025 年 12 月 25 日(木)～28 日(日)

参加者:地域推薦 32 名 U-18 審判員

【内田恭平(鳥取)/ 鎌田純輝(岡山)/ 西村脩吾(山口)】

審判指導者:地域審判指導者 16 名 【中国 山口県 石原薫】

JFA1 級審判 INS 4 名

【古曾部 統太郎 /佐藤 ゆみ /西野 照美 /和角 敏之】

JFA 審判マネージャー 2 名

【高橋 武良/名木 利幸】

JFA 審判委員会 扇谷委員長 宮島副委員長

JFA 審判部 村山一平

場所:鹿児島県

県営サッカーラグビー場/ふれあいスポーツランド

ホテルタイセイアネックス

【活動内容】

・事前オンライン研修

まず、この大会での審判 TEAM の役割について

大会は、選手が日ごろの練習の成果を発揮して、競い合うために開催されます。

審判員 TEAM として行うことは、選手が全力でプレーできるよう試合を進めることです。

◆大会は、審判員や審判指導者が学ぶ場ではない。

(審判員の評価や優劣をつける場でもない)

◆審判員と審判指導者が協力して、選手たちが競技規則に

したがってプレーをする環境を作ることです。

目標に向け事前準備をするために審判員、指導者へのレクチャーとなった。

また、前回大会の映像3試合を事前に観てからユース審判員の特徴を把握することの課題を与えられた。

➤ 12月25日(木)

・16時00分ホテルタイセイアネックス審判指導者集合。

・審判指導者打ち合わせ&研修(17時00分~18時00分)

① 大会概要を再確認。

② 大会スケジュールについての説明

[2025] JFA 第49回 全日本U-12サッカー選手権大会 スケジュール表

	2025/12/25 (木)	2025/12/26 (金)	2025/12/27 (土)	2025/12/28 (日)	2025/12/29 (月)	
6:00	審判員	審判員/審判指導者	審判員/審判指導者	審判員/審判指導者	審判員/JFA	審判員/JFA
7:00		朝食 @タイセイアネックス	朝食 @タイセイアネックス	朝食 @タイセイアネックス	朝食 @タイセイアネックス	
8:00		8:00移動 → フレスポ 輸送バス 2台 (全員乗車) 審判員32名+指導者26名	8:00移動 → フレスポ 輸送バス 2台 (全員乗車) 審判員32名+指導者26名	輸送バス 2台 (全員乗車) 審判員32名+指導者26名 8:00移動 1号車 → フレスポ (フレンドリーマッチ) 8:00移動 2号車 → 札幌 (車々決勝)	07:30移動 → 白鷺スタ JFAレンタカー → 若干名	
9:00						
10:00		AM 1次ラウンド第1戦 9:30kickoff 10:30kickoff 11:30kickoff ピッチ8面×3試合	AM 1次ラウンド第3戦 9:30kickoff 10:30kickoff 11:30kickoff ピッチ8面×3試合	フレンドリーマッチ ピッチ6面×5~6試合 @フレスポ	ラウンド8 9:30kickoff 10:45kickoff ピッチ2面×2試合 @札幌補助	決勝 主審 ●● 補助審判 ●● 9:30kickoff @白鷺スタ
11:00		昼食 (弁当) @ふれあい<屋内運動場>	昼食 (弁当) @ふれあい<屋内運動場>			11:30 白鷺スタアムで解散 JFAレンタカー 解散後 → 鹿児島空港
12:00				各会場で行った後(13時発定)		
13:00		PM 1次ラウンド第2戦 13:15kickoff 14:15kickoff 15:15kickoff ピッチ8面×3試合	PM フレンドリーマッチ 13:15kickoff 14:15kickoff ラウンド16 15:15kickoff ピッチ8面×3試合	人数:2台で50名以上 1号車→フレスポ→鹿児島中央駅→鹿児島空港 2号車→札幌→鹿児島中央駅→鹿児島空港→白鷺スタ	準決勝 ピッチ1面×2試合 14:00kickoff 15:20kickoff @白鷺スタ	
14:00						
15:00	審判員チェックイン					
16:00	川崎スーパースタジアム移動	INSチェックイン	16:30移動→ホテル	16:30移動→ホテル	16:30移動→ホテル	
17:00	WS打ち合わせ	JFA INS打ち合わせ @4階会議室				
18:00	リスペクトWS	INS打ち合わせ @4階会議室 17:00~18:00				
19:00	夕食@アネックス	夕食 @タイセイアネックス	夕食 @タイセイアネックス	夕食 @タイセイアネックス	夕食 @タイセイアネックス	
20:00	抽選との協議 @ホテル4階会議室 20:00~21:00	審判員研修 @2F C第1会議室 指導者研修 @よき心第4会議室 19:00~20:00	審判員研修 @ホテル4階会議室 指導者研修 @ホテル3階会議室 19:00~21:00	全体会 @ホテル4階会議室 19:00~21:00		
21:00	全体会 @ホテル4階会議室 21:00~21:30	全体 20:00~20:30	全体 20:00~20:30			

③ 1日目&2日目の審判員/審判指導者のグループ分け&

審判員・審判指導者の Pitch 割当

Aグループ～Hグループに分かれて

1グループに審判員4名 審判指導者2名で行動する。

下図は、午前中／午後のピッチ割当(26日、27日)

	AM	PM	AM	PM
ピッチ1	A	A	H	H
ピッチ2	B	B	G	G
ピッチ3	C	C	F	F
ピッチ4	D	D	E	E
ピッチ5	E	E	D	D
ピッチ6	F	F	C	C
ピッチ7	G	G	B	B
ピッチ8	H	H	A	A



④ 審判指導者が、グループに分かれて、事前課題3試合の映像を観たことで、

・INSとしてこの3試合を担当していたら、審判員と「どんな話をするか」

・3試合の担当審判員だったら、インストラクターからの質問に「どのように答えるのか」

審判員役、審判指導者役、アドバイザー役の3名で振り返りデモを行い研修を実施しました。コーチングだけではなくなかなか落とし込めないのと、時にはティーチングとして関わることも必要だと感じました。終了後、別室のユース審判員と合流。グループ毎に分かれて自己紹介を行い翌日の試合に向けての打ち合わせも含めてコミュニケーションを図りました。



JFA 全日本 U-12 サッカー選手権大会

12月26日（金）27日（土） 公式カウントダウン

12月26日（金） 12月27日（土）		1次ラウンド 第1戦			1次ラウンド 第2戦		
		1次ラウンド 第3戦			1次ラウンド交流戦		ラウンド16
		第1試合	第2試合	第3試合	第4試合	第5試合	第6試合
- 60	メンバー表提出／アップ場入場可	08:30	09:30	10:30	12:15	13:15	14:15
- 20	アップ場退場	09:10	10:10	11:10	12:55	13:55	14:55
- 15	ピッチ入口両チーム集合	09:15	10:15	11:15	13:00	14:00	15:00
- 10	ベンチイン	09:20	10:20	11:20	13:05	14:05	15:05
- 05	メンバーチェック	09:25	10:25	11:25	13:10	14:10	15:10
- 04	用具チェック	09:26	10:26	11:26	13:11	14:11	15:11
- 03	先発選手8名入場	09:27	10:27	11:27	13:12	14:12	15:12
- 02	セレモニー → コイントス	09:28	10:28	11:28	13:13	14:13	15:13
00	前半キックオフ	09:30	10:30	11:30	13:15	14:15	15:15
+ 20	ハーフタイム	09:50	10:50	11:50	13:35	14:35	15:35
+ 30	後半キックオフ	10:00	11:00	12:00	13:45	14:45	15:45
+ 50	試合終了	10:20	11:20	12:20	14:05	15:05	16:05

➤ 12月26日（金）

・1日目 大会審判/審判指導（8時30分～16時45分）

8ピッチにチーム配置（審判員4名＋地域指導者2名）& JFA1級 INS サポート

1日目、3名の審判員（主審）をサポートしながらアドバイスを行いました。

審判指導者（石原）として担当した試合

9時30分 ピッチ7 那須野ヶ原FCー沖洲FC

11時30分 ピッチ7 ヴィッセル神戸ーオオタFC

14時15分 ピッチ7 カティオーラFCーデサフィオC.F

それぞれ自身の特徴を活かしたレフェリングで試合を運営していました。

4人とも緊張がありながらも堂々とした姿勢で試合をコントロールしていました。

ピッチを走り動き良いポジショニングを取ろうと努力していたのは好印象でした。

PKが与えられる場面、YCが示された場面も出ました。

3試合ともグリーンカードの掲示がやや少なかったのが気になったところでした。



- ・審判指導者研修 ホテルタイセイアネックス別館(20時00分～21時00分)
「参加ユース審判員にどんなサポートをするか」とのテーマで、翌日に審判指導者として
どういうサポートやアドバイスができるのかをグループに分かれてディスカッションを
行いました。

私達のグループも含め、先ずは良いところをしっかりと褒める。会場の空いたスペースで
スモールプラクティカルを実施して試合に臨ませてあげるなどの意見が多かった。

➤ 12月27日(土)

- ・2日目 大会審判/審判指導(8時30分～16時45分)

8ピッチにチーム配置(審判員4名+地域指導者2名)&JFA1級INSサポート

2日目、3名の審判員(主審)をサポートしながらアドバイスを行いました。

審判指導者(石原)として担当した試合

10時30分 ピッチ2 (一次ラウンド最終)FC.フェルボール愛知ーFCグロウズ

13時15分 ピッチ2 (フレンドリーマッチ)沖洲FCーFC琉球

15時15分 ピッチ2 (決勝ラウンド16) FCTリアネーロ町田ー太陽SC

翌日に短時間、ピッチの空スペースを活用してスモールプラクティカル

(動き&シグナル)のアドバイスを行い、すぐにチャレンジを試み実践に

つなげていた姿勢は共感が持てました。

試合の流れを止めずアドバンテージを積極的に適用して、得点にまでつながった場面
もあり素晴らしいレフェリングでコントロールしていました。



・審判指導者研修 よかセンター（19時30分～21時00分）

「次年度に参加して来るユース審判員に何を教えるか」

難しいお題ではありましたが、グループ毎に分かれてディスカッションを実施。
なかなか纏まらなかったが、自分たちの地域でユース審判員伝えられることは、
実技経験も大事であるが、サッカー競技を理解したレフェリングの意識を持たせる。
とくに「サッカーの4局面」攻守の切替に注目した戦術、8人制サッカー競技規則の
理解など。また、体調管理と良い準備をして臨ませるなどが出ました。

➤ 12月28日（日）

・最終日

準々決勝割当の審判チーム以外は、マクドナルドカップフレンドリーマッチの審判対応
で、地域審判指導者もそちらに同行予定でしたが、翌日から明け方にかけて体調不良
の審判員が数名出た為、JFA 審判部からフレンドリーマッチの審判対応をキャンセルさ
れ朝の時点で全日程終了解散となりました。

朗報としては、中国地域山口県の西村脩吾ユース審判員が準々決勝主審の割当に
入りました。記憶する中では、中国地域として初めてのことでないかと思います。
（間違えていたら申し訳ございません・・・）

【まとめ】

ご推薦いただきました中国 FA 審判委員会、山口県 FA 審判委員会に感謝申し上げます。
県 FA レフェリーアカデミーの担当をさせていただくことで、ユース審判員にも関わる
ことが増え全国から選出されて来るユース審判員の活動に期待を持ちながら自身の
審判指導の向上と良いサポートが出来るよう大会に臨ませていただきました。

全国大会だけにユース審判員の大会にかける思いを感じながら審判指導者として出来
ることを最大限発揮したいとの思いで関わりました。私のグループのユース審判員の4
名は、とても素直で元気のよいメンバーで、もうひと方の審判指導者（関西）は、審判とし
ても現役進行中で、知識の幅が広く、頼もしいおもしろい方でした。皆さんとても良い方々
でグループに恵まれたと思っています。全国大会というレベルの高い試合が繰り広げら
れる中で、初戦は緊張感もありつつもその試合にチャレンジするごとに成長していく姿に
は、嬉しさと頼もしさも感じました。大会を審判員と成功させる、ただ審判指導者として褒
めて、勇気づけて、ちょっとしたアドバイスを伝えて次の試合へと送り出す。心身両面、
安心感をもって試合に臨めるよう雰囲気づくりや安心して話しかけられる、相談できる姿
勢を持つように私自身も臨みましたが上手く伝えられたかは・・・

さらに学び成長していきたいと思います！！

大会期間中、中国地域3名の審判員の試合を観ることもなく、コミュニケーションを取れ
ることもなく、関わる時間が持てなかったのはとても残念でした。

ユース審判員3名には、中国地域そして自県の活動にこの大会で得られたものを11人制サッカーのレフェリングに活かしてほしいと思います。また、私自身もしっかりとサポート、これからの人財育成・発掘に取り組んでいきたいと思っています。

この大会に参加したユース審判員が数年後には、日本のトップ審判員、世界で活躍する審判員に成長されることを大いに期待したいと思います。

最後に素晴らしい環境の中での大会でした。鹿児島県 FA、鹿児島県 FA 審判委員会様の運営で大会、研修が滞りなく終われたことに深く感謝申し上げます。

